

モスキートチェアの特徴として知られるムンケゴーチェアは、デンマークのデザイナー兼建築家として世界的に著名なアルネ・ヤコブセン（1902-1971）のデザインです。1955年にヤコブセンが設計した、ムンケゴー小学校（デンマーク）の為にデザインされ、エレガントでその特徴あるデザインは、瞬く間に話題となりました。

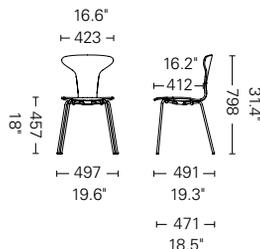
ダイニングチェアとしてはもちろんのこと、廊下や玄関のちょっとしたスペースにアイコンとして置いてもいいでしょう。スタッキングも可能なので、お客様が来た時の椅子として部屋の片隅に置くのも、このチャーミングなデザインならインテリアの一部になりそうです。同じシェルを使用したバースツールは、キッチンカウンターにもぴったりの美しく軽い印象です。シェルは素材を活かしたウッドもしくはカラーのもの、ファブリックやレザーの座面張りや総張りなど、空間のイメージに合わせて様々に表情を変えることができます。

ヤコブセンの大胆で独特なアイデアと美的感覚は、常にデザインを新しいステージへと牽引してきました。彼の作品は今も多くの美術館のパーマネントコレクションとして展示されており、世界中の幅広い世代の人々に愛されています。ヤコブセンは様々なスケールでデザインをしていたということで他のデザイナーとは一線を画しています。それを象徴するのがコペンハーゲンのロイヤルホテル（1960）です。このプロジェクトにおいてヤコブセンは建築家としてだけでなく、家具やレストランのカトラリーに至る細部までデザインをしたことは有名な話です。

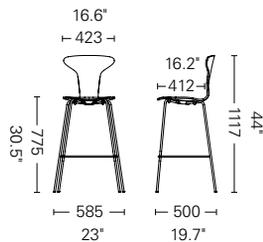
今回新しくスカンジナビアンリビングで取り扱いを始めるブランドHOWEにおいて、彫刻のように曲線の美しいプロポーションのムンケゴーチェアは象徴ともいえるデザインです。クラシックながらそれを全く感じさせない洗練されたデザインなのです。



SIDE CHAIR



BARSTOOL



デザイン : ARNE JACOBSEN

シェル : オーク、ウォルナット、カラー（ブラック・ホワイート・グレー・エンシアンブルー・コーラル  
ワインレッド）、座面張り、総張り

フレーム : クローム、パウダーコーティング（黒または白）

価格 : 56,000円～（税別）